

コーディネーター通信



令和4年 3月1日(火) 発行
校長 中山 啓
担当：コーディネーター
松山 かをり

学校間交流の様子



学校間交流「小1」

11月11日(木)に、浅間台小学校の1年1、2組と、本校の1年生(2グループに分けて)オンライン交流を行いました。各校の紹介では、画面越しの友達に大きく手を振って挨拶をしました。

交流は①品川特別支援学校の出し物②浅間台小学校の出し物③みんなで踊ろう「エビカニクス」という流れで行いました。本校からは、1グループ目は「大きな栗の木の下で」の表現を、2グループ目は「おもちゃのチャチャチャ」のカスタネット演奏を行いました。発表が終わると浅間台小学校のお友達が大きな拍手を送ってくれて、とても嬉しそうでした。浅間台小学校からは「しあわせなら手をたたこう」を発表してくれ、本校の子供たちも一緒に手をたたき、楽しく参加できました。



最後は一緒にダンスで盛り上がり、実際会うことはできませんでしたが、とても良い交流となりました。子供たちは校外歩行の際、浅間台小学校の前を通ると今も「おーい」と手を振っています。



学校間交流「小4」

1月25日(火)に、本校と品川学園の5組のみなさんとの交流会をおこないました。今年度は直接会っての交流は難しいことから、オンラインでおこないました。

クラスごとの紹介では、カメラに向かって大きく手を振りあいました。

本校からの発表は「みんなともだち」と「世界中のこどもたちが」の2グループに分かれて発表しました。特に「世界中のこどもたちが」でのバルーンは、画面の向こうの品川学園のみなさんも、見ていて楽しんでいる様子がわかりました。

品川学園の発表は、手作りの「学校紹介ムービー」でした。動画や写真、ナレーションで校内を紹介してくれ、本校の児童もよく見ていました。

最後は、両校一緒に、「エビカニクス」を踊り、大変盛り上がりました。

オンライン交流に不安もありましたが、品川学園の先生と前日につないで打ち合わせ等していただき、本番の成功につながりました。

